

## 「fukushima さくらプロジェクト」を通じて、福島・東北を応援！

### 復興のシンボル「新種のさくら」を寄贈

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、東日本大震災の被災地への復興支援の一環として参加している「fukushima さくらプロジェクト」※1において、化粧品のキャンペーンを通じて育成してきた、新種のさくら“はるか”※2の苗木を、初めて会津若葉幼稚園(福島県会津若松市)に寄贈しました。また、記念となる植樹式を、2015年4月16日(木)に、会津若葉幼稚園の園庭にて行いました。



当社は2013年より、復興の象徴となる新種のさくら“はるか”を、全国各地に届けることで、福島・東北を継続的に応援する「fukushima さくらプロジェクト」に参加しています。同年8月からは、当社ならではの取り組みとして化粧品の販売を通じたキャンペーン※3を実施し、“はるか”の増殖を支援してきました。今回、これまでのキャンペーンで育成してきた“はるか”が植樹できるまで育ったことから、当社から初めて寄贈する1本目の苗木として、会津若葉幼稚園に寄贈しました。今後も引き続き、新しい小さな桜の木が、未来の子供達の夢や希望と共に育つことを願い、幼稚園や保育園などを中心に苗木を寄贈し、植樹していく予定です。また、3年目となる化粧品を通じたキャンペーン(2015年1月16日～4月30日)で集まった費用からは、全国各地へ寄贈することを含め、苗木の増殖をさらに支援しています。

今回の植樹式では、在籍する園児達が見守る中、新種のさくら“はるか”の苗木が植えられ、苗木の根元には、年長クラスの園児45名が描いた「将来の夢」を入れたタイムカプセルも埋められました。コーセー化粧品販売(株)福島支店支店長石黒健二は「今はまだ小さな苗木である“はるか”が、園児の皆さんの輝かしい未来を願うシンボルとして共に育つように、園児達の健やかな成長と明るい笑顔を見守り続けてくれるようお願いです。」と語り、園児45名が「この“はるか”と一緒に明るく元気に夢に向かって頑張ります！」と応えました。

今後も、福島で生まれた新種のさくら“はるか”を全国各地に届けることで、復興支援の輪を全国に広げる活動を行っていきます。当社では、引き続きこの「fukushima さくらプロジェクト」を通じて、被災地の復興を継続して応援していきます。

## 《植樹式の概要》

日時:2015年4月16日(木) 10:30～

場所:会津若葉幼稚園

(福島県会津若松市湯川町 3-74)

内容:園児からのメッセージ、苗木の贈呈、植樹

主催:会津若葉幼稚園

## 《植樹式の様子》



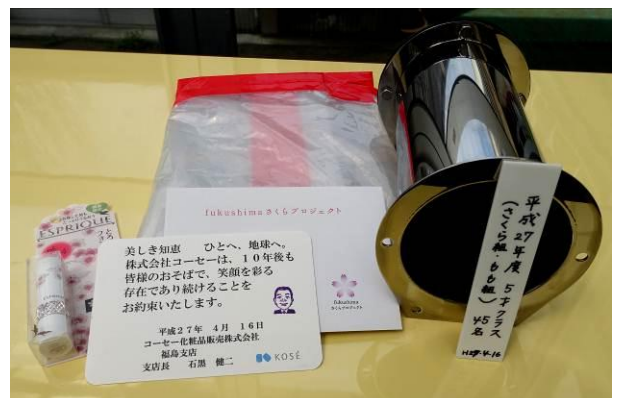
【園長先生挨拶】



【支店長挨拶】



【園児達の言葉】



【タイムカプセルの中身】



【タイムカプセルは、園児一人ひとりが描いた将来の夢の絵とともに、コーセイからの手紙と口紅を入れて埋められました。  
“はるか”が咲き誇る10年後に、成長した園児達で掘り起こす予定です。】



【“はるか” 贈呈】



【園児達の手で埋められるタイムカプセル】



■ ※1 fukushima さくらプロジェクトについて

[URL:http://www.fukushimasakura.jp/](http://www.fukushimasakura.jp/)

「fukushima さくらプロジェクト」は、福島・東北を継続的に応援し続けるために、多数の企業の参加により、様々な広報活動を行うプロジェクトです。その取り組みの一つとして、福島発の新種のさくらを、全国各地に届けることにより、福島への関心を高め、復興を応援する気運を全国に広げる活動などを行っています。

■ ※2 新種のさくら「はるか」について

「はるか」は、森林総合研究所が開発し、福島県に贈られた新しい桜で、福島・東北を応援するシンボルとして、福島・東北の復興と共にはるかかなたの未来にまで広がって、大輪の花を咲かせてほしいという想いをこめて名づけられました。

■ ※3 fukushima さくらプロジェクト 当社ならではの取り組みについて

当社では、2013 年から「fukushima さくらプロジェクト」の“福島発の新種のさくら”が復興の象徴となって、被災地と全国の方々が強い“絆”で結ばれることを目指し、福島・東北の応援を続けています。また同年 8 月からは、化粧品会社であることを活かして、当社の代表的なブランド『エスプリーク』・『コスメデコルテ』・『プレディア』の販売を通じて、福島・東北を応援しています。対象商品の売上の一部を、新種のさくらの増殖費用に寄付するキャンペーンを行ってきました。また、2015 年からは、新種のさくらの増殖・植樹費用に寄付するキャンペーンとして実施しています。

URL: <http://news.kose.co.jp/pdf/news/20150220.pdf>

■ 苗木増殖について

苗木は、福島県林業研究センターに建設された苗木の養生ハウスで増殖しています。



【養生ハウスの様子・苗木の様子】

